

答えの発表は4月1日号。
プレゼント当選者の発表は
5月1日号に掲載します。

学んでなるほど! 財政クイズ!!

11月1日号から5回にわたり連載してきました「財政クイズ」も、いよいよ今回が最終回となります。たくさんの市民の皆さんから応募いただき、メンバーの「より多くの市民の皆さんに市の財政状況に関心を持っていただきたい。」という想いが伝わっているのを実感しているところです。ありがとうございました。

今月のクイズ

今年度も残りわずかとなりました。来月から
は新年度が始まります。平成26年度は、第6次
高浜市総合計画の中期基本計画がスタートす
る重要な年度となります。そこで、予算編成に
あたっては、「高浜市の今をアスタにつなぐスタート予算」と
して取り組みました。そこで、問題です!

平成26年度の予算編成にあたっては、4つの施策に
重点をおいて取り組むこととしました。

1つ目は、【まちづくり】、2つ目は【こども・教育】、3つ
目は、【産業・防災】です。

4つ目はどれでしょうか?次の中から選んでください。

- ①健康 ②環境 ③医療

メンバーの想い…

・みんなでわかりやすい財政をめ
ざして活動してきました。これか
も多くの方に興味を持って見て
欲しいと思います。



・皆さんが納めている税金の使いみ
ちについて、少しは伝わりまし
たか?これはほんの一部です。もっ
と
いろいろな使いみちがあるので、
気になった方は市役所へ!

「1月1日号」の当選者★★★★

10名の正解者の中から、次の5名の方が当選しました。

- ・「ヒロチャン」さん ・「ユキノ」さん
・「ふむふむ」さん ・「杉浦」さん ・「けん」とさん

正解者の中から抽選で5人の方に、私たちがおすすめする《たかはまグッズ》をお届けします!
たくさんの方の応募をお待ちしています!

応募 方法は

★はがき、または、メールに①答え ②住所 ③氏名 ④ペンネーム(希望する方)を記入して送ってください。
あて先 〒444-1398 高浜市役所 財務グループ Eメール zaimu@city.takahama.lg.jp
応募締切 3月20日(木)必着 ※直接持参可

「2月1日号」の正解は『③同じである』でした。プレゼントの当選者は4月1日号で発表

問合せ先 困財務グループ ☎52-1111(内線306)

高浜市教育基本構想の実現に向けて⑦

～高浜を愛し、高浜の良さを学んで高浜でたくましく生きる未来市民の育成～
「幼・保、小、中一貫教育の推進」

Q 「異校種参観」ってどういうことをするの?

A 前号に引き続き、「異校種参観」を実施した小6担任、中1担任の声を紹介します。

【小6担任の声(中1学級を参観)】

小中の違いに「学区の規模拡大」「教科担任制」「先輩との関係」「主体的な学びへの移行」などがあるが、その中でも「主体的な学びへの移行」を今回の授業で感じた。授業が始まる前に級長らしき子が席に着くよう促していたり、授業中の発表も声をかけ合って挙手を促したりと生徒たちで授業作りをしているようすが見られた。本校の主題研究「未来に羽ばたく翼を自分で育てる」に基づき、自立・自律の心を育てている。

行事や授業において、自分たちが主体的になって作りあげていくこと、最高学年として学校を引っ張っていくことを意識させられるように、引き続き学級経営・授業作りをして、声をかけ続けていきたい。

【中1担任の声(小6学級を参観)】

発表者は全体に向けて、聞く人は体を話す人に向けてすることは中学校でも指導している。今までやってきていることはしっかり中学3年間やり切ることが大切である。今行っていることは小学校からつながってきているものなので、しっかりと指導していきたい。

中1と小6でも同じレベルでやっていることもあるので、小6でできることは中1でワンランク上がったことができなかったらいけない。

中学校は小学校よりさらに学習に重きが置かれるので、学習規律や環境など、学習に集中できるようにしていきたい。



問合せ先 困教育センターグループ ☎52-1111(内線311)